

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート

1	基本目標	1 お互いにつながり支え合える		
2	施策	1 社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上		
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価	
		A	a 1-1 健康相談の実施	
			a 1-2 休養・睡眠・心の健康	
			b 1-3 多様な主体による食育推進運動の展開	
			a 1-4 多様な主体が参画したネットワークの強化	
4	評価 ・ 課題	A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ	b 1-5 地域等での「共食」の取組	
		健康相談の実施については、保健医療センターでの総合健康相談件数、歯と口の健康相談件数及びこころの健康相談件数が増加しました。一方で、地区保健福祉センターでの相談件数は減少しましたが、これは相談内容の質の向上や、より専門的な地域相談支援機関への誘導を強化した結果、効率的な運用が進んだものと捉えています。栄養と食生活の相談回数は微減したものの、引き続き相談者の属性や相談内容を踏まえ、実施方法等の改善に努め、多様なニーズへの対応力を高めています。		
		休養・睡眠・心の健康については、こころの健康づくり講座の実施回数が増加したほか、こころのカフェ参加人数、こころの健康相談件数、依存症に対する相談件数がいずれも増加するなど、市民の心身の健康意識向上に寄与しました。また、質（睡眠休養感）・量（推奨睡眠時間）ともに十分な睡眠を日常的に確保することの重要性を啓発するため、睡眠セミナーを継続して実施しました。		
		多様な主体による食育推進運動の展開、多様な主体が参画したネットワークの強化については、食育推進ネットワーク会議参加者数及び関係機関・団体数がいずれも増加し、地域における連携体制が強化されました。食育推進月間イベント等の開催回数は減少したものの、大規模イベントを開催し、こどもから高齢者まで内容を充実させることで、市民の食育の関心を高め、生きる力を育むことを啓発することができました。		
		地域等での「共食」の取組については、既存施設の活用を促進し、地域における福祉活動の継続的な支援を通じて、地区福祉委員会活動における高齢者の見守り訪問や会食・配食サービスなど、住民同士の交流やつながりづくりの取組を推進しました。また、こどもに家庭的な雰囲気のある食事並びに学習または交流の場を提供することも食堂への報償金交付など、持続的な運営支援を継続し、共食の場が安定的に提供されるよう努めました。		
		以上のことから、本施策については、全体として施策の方向性に沿って順調に推移しているため、「A」評価とします。		

1	取組	1-1 健康相談の実施					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
				R6	R7		
	a	総合健康相談件数（保健医療センター、随時）	件	338	372	→	健康づくり課
		栄養と食生活の相談回数	回	13	10	→	健康づくり課
		歯と口の健康相談件数	件	41	91	→	健康づくり課
		地区保健福祉センター健康相談件数	件	4,237	3,633	→	健康づくり課
		こころの健康相談件数（電話相談等延人数）	件	385	609	→	健康づくり課
禁煙相談件数		件	5	5	→	健康づくり課	

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	1-2 休養・睡眠・心の健康					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	a	睡眠セミナー実施回数	回	R6	R7		
		こころの健康づくり講座実施回数（若年層対策、大学生以下）	回	1	1	→	健康づくり課
		こころのカフェ参加人数（健康づくりセミナー）	人	6	7	→	健康づくり課
		ちらし配布部数（若年層対策、中学生以下）	部	184	201	↑	健康づくり課
		こころの健康相談件数（電話相談等延人数）【再掲】	件	26,510	26,300	→	健康づくり課
		依存症に対する相談件数（薬物、アルコール、ギャンブル）	件	385	609	→	健康づくり課
				7	69	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	1-3 多様な主体による食育推進運動の展開					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	食育推進ネットワーク会議参加者数	人	R6	R7		
		食育推進月間イベント等の開催回数	回	11	16	→	健康づくり課
				6	4	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	1-4 多様な主体が参画したネットワークの強化					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	a	食育推進ネットワーク関係機関・団体数	機関	R6	R7		
				33	38	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	1-5 地域等での「共食」の取組					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	地域の通いの場であるコミュニティデイハウス等の整備数	か所	R6	R7		
				19	19	↑	長寿政策課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート

1	基本目標	2 健康にいきいきと自立した日常生活を送れる		
2	施策	2 生活習慣の改善		
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価	
		B	b 2-1 栄養・食生活	
			b 2-2 身体活動・運動	
			b 2-3 飲酒	
			b 2-4 喫煙	
			b 2-5 歯と口の健康	
A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ				
4	評価・課題	栄養・食生活の取組については、健康づくりセミナーでの栄養指導人数や食事の栄養バランス診断の集団指導人数は増加し、特に食事の栄養バランス診断の集団指導人数は大きく増加しました。また、調理実習の開催回数は減少したものの、食に関する出前講座の実施回数は大きく増加しました。		
		身体活動・運動については、アスマイル登録者の平均歩数は男性で減少した一方で、女性では増加しました。地区保健福祉センターでの体組成測定会参加者は大幅に増加した一方、（国保）特定保健指導対象者に対する運動習慣化事業の参加者（運動体験参加者数）は減少しました。高齢者に対しては、運動に係るセルフマネジメントの定着を図るため、短期集中型の運動教室を実施しており、利用者数は増加しました。小中学校においては、全国体力・運動能力、運動状況調査等の結果をもとに、各校の課題解決に向けた「元気力向上プログラム」を作成して具体化を図り、「運動・スポーツが好き」の回答割合は小学5年男子で増加した一方で、小学5年女子、中学2年男子、中学2年女子は減少しました。		
		歯と口の健康については、歯と口の健康に関連する生活習慣の改善や歯科疾患の予防方法については、歯科出前講座参加者数が減少したものの、ポスター配布等を通じた周知・啓発を引き続き行いました。高齢者のセルフマネジメントを支援するため、専門職による運動器の機能向上・栄養改善等のプログラムを実施したほか、口腔機能低下者に対する取組としてオーラルフレイル予防講座を新たに実施しました。幼児の歯科健診受診率は減少したものの、妊婦歯科健診受診率および成人歯科健診受診率は増加しました。また、むし歯のない幼児の割合（3歳6か月児健康診査）、むし歯のない生徒の割合（中1）、60歳以上の咀嚼良好者、60歳で24本以上の歯を有する者が増加した一方で、むし歯のない児童の割合（小6）は減少しました。		
		以上のことから、基本目標及び施策の方向性に沿って概ね順調に推移していますが、一部の取組では対象者数や実施回数の減少が見られるため、栄養・食生活や身体活動・運動をはじめとした生活習慣の改善に向けた取組や、歯と口の健康に関する周知啓発の取組をより一層進める必要があることから、昨年度と同様に「B」評価とします。		

1	取組	2-1 栄養・食生活					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
				R6	R7		
	b	健康づくりセミナー（食育SAT）栄養指導人数	人	197	219	→	健康づくり課
		食事の栄養バランス診断集団指導人数	人	471	959	→	健康づくり課
		調理実習の開催回数	回	6	5	→	健康づくり課
		食に関する出前講座の実施回数	回	7	19	↑	健康づくり課
		栄養と食生活の相談回数【再掲】	回	13	10	→	健康づくり課
食育推進ネットワーク関係機関・団体数【再掲】		機関	33	38	→	健康づくり課	

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	2-2 身体活動・運動					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
			R6	R7			
	b	アスマイル登録者の平均歩数（男性）	歩	8,789	8,359	↑	健康づくり課
		アスマイル登録者の平均歩数（女性）	歩	6,464	6,516	↑	健康づくり課
		体組成測定会参加人数（地区保健福祉センター）	人	1,134	1,566	↑	健康づくり課
		【国保】運動体験参加者数	人	44	32	↑	健康づくり課
		健康づくりセミナー（U-39(若年健康診査)健診受診時健康教育体組成測定）参加者数	人	326	274	↑	健康づくり課
		リハビリテーション専門職等同行訪問の実人数	人	286	263	→	長寿政策課
		短期集中運動教室実利用者数	人	255	272	↑	長寿政策課
		介護予防等に関する動画閲覧数	回	10,272	5,968	→	長寿政策課
		市民総合スポーツ大会の参加者数	人	10,852	10,662	↑	スポーツ推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「運動・スポーツが好き」の肯定回答（小学5年男子の数値）	%	90.9	93.3	→	学校教育推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「運動・スポーツが好き」の肯定回答（小学5年女子の数値）	%	83.6	83.4	→	学校教育推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「運動・スポーツが好き」の肯定回答（中学2年男子の数値）	%	89.8	89.3	→	学校教育推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「運動・スポーツが好き」の肯定回答（中学2年女子の数値）	%	72.8	71.5	→	学校教育推進課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	2-3 飲酒					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	減酒支援件数（アルコール適量グラス）	件	R6	R7		
		減酒支援件数（アルコール適量グラス）	件	29	10	↑	健康づくり課
		アルコール依存症に対する相談件数	件	7	8	→	健康づくり課
		啓発リーフレット配布数（特定健診）	人	9,882	11,966	→	健康づくり課
		妊娠中の飲酒率（4か月児健康診査問診票より）	%	0.7	0.9	↓	子育て支援課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	2-4 喫煙					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	禁煙相談チラシ配布数（健康診査時）	枚	R6	R7		
		禁煙相談チラシ配布数（健康診査時）	枚	327	370	↓	健康づくり課
		禁煙相談件数【再掲】	件	5	5	→	健康づくり課
		啓発リーフレット配布数（若年健診）	枚	875	932	→	健康づくり課
		啓発リーフレット配布数（特定健診）【再掲】	枚	9,882	11,966	→	健康づくり課
		妊娠中の喫煙率（4か月児健康診査問診票より）	%	0.6	1.0	↓	子育て支援課
		子育て中の喫煙率（1歳8か月児健康診査と3歳6か月児健康診査問診票より）	%	3.8	3.6	↓	子育て支援課
		警察を招いた「薬物乱用教室（喫煙・飲酒・薬物乱用と健康）」の実施校数（中学校）	校	46	46	→	学校教育推進課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	2-5 歯と口の健康					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
				R6	R7		
	b	歯科出前講座参加者数	人	408	318	→	健康づくり課
		関係機関ポスター配布件数	件	400	399	↑	健康づくり課
		オーラルフレイル予防講座参加者数（延人数）	人	-	13	↑	健康づくり課
		通所型サービス・活動C事業の利用者数	人	114	105	↑	長寿介護課
		成人訪問歯科健康診査受診者数	人	338	337	↑	健康づくり課
		幼児の歯科健康診査受診率（2歳3か月児健康診査）受診率	%	74.7	73.3	↑	子育て支援課
		妊婦歯科健康診査受診率	%	38.8	41.8	↑	子育て支援課
		成人歯科健康診査受診率	%	13.1	13.3	↑	健康づくり課
		むし歯のない幼児の割合（3歳6か月児健康診査）	%	95.6	97.5	↑	子育て支援課
		むし歯のない児童の割合（小6）	%	85.8	84.3	→	保健給食課
		むし歯のない生徒の割合（中1）	%	76.8	79.5	→	保健給食課
		60歳以上の咀嚼良好者	%	96.1	97.4	↑	健康づくり課
		60歳で24本以上の歯を有する者	%	87.5	89.7	↑	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート

1	基本目標	2	健康にいきいきと自立した日常生活を送れる		
2	施策	3	生活習慣病の発症予防・重症化予防		
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価		
		B	a 3-1	生活習慣（病）に関する周知・啓発	
			b 3-2	受診しやすい健（検）診の推進	
			b 3-3	健（検）診後の支援体制の充実	
		A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ	a 3-4	かかりつけ医・かかりつけ歯科医・ かかりつけ薬剤師（薬局）の周知・啓発	
4	評価・課題	生活習慣（病）に関する周知・啓発については、正しい知識の普及を図るとともに、生活習慣に係る行動の改善を支援するため、健診等の場における啓発に加え、出前講座や地域での健康教育を実施しました。健康教育実施回数（生涯学習出前講座）は増加し、地区保健福祉センターでの健康教育参加者数も大幅に増加しました。また、特定健診・若年健診受診勧奨人数の増加とともに、健康づくりセミナーの参加者数も増えており、引き続き周知・啓発に努めています。 受診しやすい健（検）診の推進については、市広報誌やホームページでの周知、地域における巡回健（検）診を実施するなど、受診しやすい環境整備に努めました。各がん検診ごとに受診率のばらつきがあり、人間ドック助成件数及び脳ドック助成件数が減少しましたが、特定健診受診率は増加したほか、健（検）診予約の利便性向上を図る茨木けんしん予約システムについても、登録者数が大幅に増加しています。今後も引き続き健（検）診の受診啓発に努めています。 健（検）診後の支援体制の充実については、対象となる人が健診結果から自らの身体状況を認識するとともに、生活習慣を見直すきっかけとするため、特定健診結果説明会や特定保健指導を実施しています。特定健診結果説明会来所者数は大幅に増加し、健診後情報提供対象者数は減少しました。特定保健指導実施率およびメタボリックシンドローム該当者等の割合については、今後の集計を待って評価します。 かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師（薬局）については、健康相談時における助言や、市の各課所管業務でのみんなの医療機関マップの活用など、さまざまな場面を通じて周知・啓発に努めています。 以上のことから、基本目標及び施策の方向性に沿って概ね順調に推移していますが、がん検診の受診率の伸び悩みが見られることや、健康づくりセミナー参加者数の減少があることから、さらなる健（検）診受診率向上を図るとともに、生活習慣病予防に関する継続的な啓発・支援の強化が必要であることから、「B」評価とします。			

1	取組	3-1 生活習慣（病）に関する周知・啓発					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
				R6	R7		
	a	健康教育実施回数（生涯学習出前講座）	回	46	48	→	健康づくり課
		地区保健福祉センター健康教育参加者数	人	8,466	9,799	→	健康づくり課
		若年健診結果情報提供人数（ハイリスク・ローリスク）	人	120	166	→	健康づくり課
		健康づくりセミナー（U-39(若年健康診査)健診受診時教育）参加者数	人	326	375	↑	健康づくり課
	特定健診・若年健診受診勧奨人数	人	55,236	92,477	↑	健康づくり課	

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	3-2 受診しやすい健（検）診の推進					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	胃がん検診受診率（市）	%	R6 2.5	R7 3.2	↑	健康づくり課
		肺がん検診受診率（市）	%	7.0	6.8	↑	健康づくり課
		大腸がん検診受診率（市）	%	6.7	6.6	↑	健康づくり課
		子宮頸がん検診受診率（市）	%	18.6	18.1	↑	健康づくり課
		乳がん検診受診率（市）	%	13.7	12.6	↑	健康づくり課
		胃がんリスク検診受診率（市）	%	6.0	4.6	↑	健康づくり課
		【国保】特定健康診査受診率	%	33.7	34.6	↑	健康づくり課
		【国保】人間ドック助成件数	件	715	666	→	健康づくり課
		【国保】脳ドック助成件数	件	422	399	→	健康づくり課
		茨木けんしん予約システム登録者数	人	5,795	7,630	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	3-3 健（検）診後の支援体制の充実					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	【国保】特定保健指導実施率（終了率）	%	R6 57.3	R7 後日算出	↑	健康づくり課
		【国保】メタボリックシンドロームの該当者及び予備群	%	28.9	後日算出	↓	健康づくり課
		【国保】健診後情報提供対象者数	人	9,882	8,560	→	健康づくり課
		【国保】特定健診結果説明会来所者数	人	1,002	1,964	↑	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	3-4 かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師（薬局）の周知・啓発					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	a	みんなの医療機関マップを活用する市の課数	課	R6 10	R7 14	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート

1	基本目標	3 憩える 参加できる 活躍できる	
2	施策	4 自然に健康になれる環境づくり	
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価
		A	a 4-1 運動が気軽にできる環境等
			b 4-2 受動喫煙対策
		A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ	
4	評価・課題	運動が気軽にできる環境等に対する取組として、（国保）特定保健指導対象者に向けたフィットネスクラブと連携した取組は引き続き実施したものの、連携店舗数は減少しました。一方で、アスマイル登録者数は増加し、アスマイルを活用した市内ウォーキングコースの周知等、市民の運動促進に寄与しました。また、運動する機会が少ない30～40歳代をターゲットに実施したウォーキングイベントの参加者数も増加し、家族で運動を楽しむ機会を提供しました。 「居心地が良く歩きたくなるまち」をめざす取組としては、関係課連携のもと各種プロジェクトの推進に努めました。中心市街地における平日昼間の歩行者通行量は減少したものの、北部地域の自然の中で多様な体験を提供できるダムパークいばきたの周知は大幅に進展し、パンフレット配布数は大きく増加しました。 受動喫煙対策については、大阪府受動喫煙防止条例等に基づき、市ホームページ等での受動喫煙に対する周知啓発を継続しました。また、路上喫煙禁止地区において、路上喫煙防止対策マナー推進員の巡回指導及び職員による巡回指導を実施しました。 以上のことから、施策の方向性に沿って順調に推移しているため、「A」評価とします。	

1	取組	4-1 運動が気軽にできる環境等					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
				R6	R7		
	a	【国保】フィットネスクラブ等との連携店舗数	店舗	14	12	↑	健康づくり課
		アスマイル登録者数	人	19,095	20,414	↑	健康づくり課
		ウォーキングイベントの参加者数	人	3,959	4,374	↑	スポーツ推進課
		中心市街地における平日昼間の歩行者通行量	人	37,404	30,364	↑	都市政策課
	ダムパークいばきたパンフレット配布数	枚	1,132	11,000	↑	北部政策課	

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	4-2 受動喫煙対策						
2	b	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
					R6	R7		
			受動喫煙相談件数	件	3	8	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート

1	基本目標	3 憩える 参加できる 活躍できる			
2	施策	5 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備			
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価		
		B	b 5-1 自主的に健康づくりに取り組む人材や団体の拡大		
			b 5-2 多様な暮らしに対応した豊かな食体験につながる取組		
		A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ			
4	評価・課題	自主的に健康づくりに取り組む人材や団体の拡大に係る取組として、市と医師会・歯科医師会・薬剤師会の共催でおいクルにおいて健康フェアを開催し、民間・大学と連携して市民の健康意識の向上を図るため多様な展示等を行いました。令和7年度から運用を開始した健康づくり課公式Instagramアカウントについては、フォロワー数が522人に達し、利用者が増加したことで、健康情報の発信強化と市民の健康意識の向上に貢献しています。地域における住民主体の介護予防活動を支援するためのはつらつ出張講座の実施数も増加しました。その他、高齢者を含め広範な世代が健康に関心を持てるよう、高齢者の通いの場や商業施設等において、企業や団体等と協働した取組を実施しました。 多様な暮らしに対応した豊かな食体験につながる取組として、こども食堂の運営に係る支援を継続したほか、コミュニティデイハウス等における食のイベントの開催を通じて、共食に向けた支援を行いました。食を通じた多世代交流の機会の支援として、老人クラブが地域のこどもや保護者と一緒に料理教室を開催したほか、地区福祉委員会の活動において、米づくり等の体験などを通じて、幼稚園児や小学生等との交流が図られました。 以上のことから、基本目標及び施策の方向性に沿って概ね順調に推移しており、Instagramアカウントを通じた新たな情報発信チャネルの確立、はつらつ出張講座の増加など、自主的な健康づくりに取り組む人材や団体の拡大に向けた具体的な進展が見られました。一方で、食のイベント開催数の減少といった課題も見られることから、引き続き自主的に健康づくりに取り組む人材や団体とのさらなる連携や支援に取り組む必要があるため、「B」評価とします。			

1	取組	5-1 自主的に健康づくりに取り組む人材や団体の拡大					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
				R6	R7		
		アスマイル登録者数【再掲】	人	19,095	20,414	↑	健康づくり課
		Instagramフォロワー数	人	-	522	↑	健康づくり課
		はつらつ出張講座の実施数	回	311	346	↑	長寿政策課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	5-2 多様な暮らしに対応した豊かな食体験につながる取組					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
				R6	R7		
		地域の通いの場であるコミュニティデイハウス等での食のイベントの開催	か所	2	1	→	長寿政策課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート			
1	基本目標	4 一人ひとりの権利が尊重される	
2	施策	6 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり	
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価
		B	b 6-1 こども（健康増進）
			a 6-6 高等学校等における取組（食育推進）
			a 6-7 大学や職場等における取組（食育推進）
			b 6-8 高齢者の低栄養防止のための取組（食育推進）
		A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ	b 6-4 保育所（園）・認定こども園・幼稚園等における取組（食育推進）
			b 6-5 小・中学校における取組（食育推進）
4	評価・課題	こども（健康増進）については、妊娠期を含めて家族全員の生涯の健康につながるように、妊婦面談時の食生活啓発冊子の配布や、出産後の離乳食・幼児食講習会を実施しました。参加者数は増加しており、順調に推移しています。 高齢者（健康増進）については、専門職によるセルフマネジメントの支援としての運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上等のプログラムを実施し、通所型サービス・活動C事業の利用者数は減少したものの、地域の体操教室を見える化した元気！いばらきマップの掲載か所数が増加し、高齢者の社会参加を促進するとともに、集うことによるつながりの構築を図るため、場の創出につながる支援を関係機関と連携して取り組みました。 女性（健康増進）については、20歳子宮がん、40歳乳がん検診の無料クーポンの送付や保育付き検診を実施しました。子宮頸がん検診受診率及び乳がん検診受診率も減少または横ばいとなりました。一方で、骨粗しょう症検診の受診者数は増加し、健康相談等においては、ホルモン量の増減等により、特有の健康課題が生じることがあるため、個人の状況に応じた女性の健康づくりについての助言など、ライフステージに応じた健康課題に対する取組を推進しました。 ライフコースアプローチを踏まえた食育の取組として、生涯にわたって健やかな生活を送り、豊かな心を育むことができるように、市立保育所・市立認定こども園・市立幼稚園において、食育活動実施施設数は横ばいで推移し、菜園活動やクッキング活動等を実施するとともに、季節の食材や行事にゆかりのある献立を給食に取り入れるなどの食育活動を実施しています。 また、小・中学校では、食育推進担当者を年2回実施して各校の取組の交流を行ったほか、担当者を中心として各校で食育の授業等を実施しました。高等学校や大学・職場等については、食育推進ネットワークを通じて、若い世代が食育に関心を持ち、自ら食生活の改善等に取り組んでいけるような情報提供に努めております。 高齢者の低栄養防止のための取組については、管理栄養士が高齢者の自宅を訪問し、低栄養状態等の改善に向けたアドバイスをを行いました。 以上のことから、基本目標及び施策の方向性に沿って概ね順調に推移していますが、女性の検診受診率の減少や、小・中学校における朝食摂取率の一部の低下、高齢者の低栄養対策における配食実施人数の減少など、一部指標に課題が見られます。引き続き、ライフコースアプローチを踏まえ、性別や年代により特性が異なる健康課題を考慮し、人の生涯を経時的にとらえた健康づくりや食育の取組をより一層進める必要があることから、「B」評価とします。	

1	取組	6-1 こども（健康増進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b			R6	R7		
		食生活啓発冊子配布数（妊娠届出時）	件	2,291	2,231	-	子育て支援課
		離乳食・幼児食講習会の実施回数	回	63	60	↑	子育て支援課
		離乳食・幼児食講習会の参加人数	人	697	703	↑	子育て支援課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-2 高齢者（健康増進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	a			R6	R7		
		通所型サービス・活動C事業の利用者数	人	114	105	↑	長寿政策課
		元気！いばらきマップ掲載か所数	か所	170	191	↑	長寿政策課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-3 女性（健康増進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b			R6	R7		
		子宮頸がん検診受診率（市）【再掲】	%	18.6	18.1	↑	健康づくり課
		乳がん検診受診率（市）【再掲】	%	13.7	12.6	↑	健康づくり課
		骨粗しょう症検診受診者数（女性）	人	590	727	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-4 保育所(園)・認定こども園・幼稚園等における取組（食育推進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b			R6	R7		
		食育活動実施施設数（市立保育所・市立認定こども園・市立幼稚園）	施設	16	16	→	保育幼稚園総務課
		※全施設で実施					

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-5 小・中学校における取組（食育推進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	全国体力・運動能力、運動状況調査での「朝食を毎日食べますか。」の肯定回答（小学5年男子の数値）	%	R6	R7		
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「朝食を毎日食べますか。」の肯定回答（小学5年女子の数値）	%	85.1	87.0	↑	学校教育推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「朝食を毎日食べますか。」の肯定回答（中学2年男子の数値）	%	85.4	83.0	↑	学校教育推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「朝食を毎日食べますか。」の肯定回答（中学2年女子の数値）	%	83.3	81.6	↑	学校教育推進課
		全国体力・運動能力、運動状況調査での「朝食を毎日食べますか。」の肯定回答（中学2年女子の数値）	%	74.1	74.5	↑	学校教育推進課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-6 高等学校等における取組（食育推進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	a	食育ネットワーク参加登録数（高等学校）	校	R6	R7		
				4	4	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-7 大学や職場等における取組（食育推進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	a	食育ネットワーク参加登録数（大学）	大学	R6	R7		
				3	3	→	健康づくり課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	6-8 高齢者の低栄養防止のための取組（食育推進）					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
	b	訪問型サービス・活動C事業の利用者数	人	R6	R7		
				10	11	↑	長寿政策課
		栄養改善型配食の実施	人	73	62	↑	長寿政策課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

健康いばらき21・食育推進計画（第4次） 施策・取組評価シート

1	基本目標	5 情報を活かして、安全・安心に暮らせる		
2	施策	5 誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備【再掲】		
3	施策の評価 及び 取組の評価	施策の評価	施策に含む各取組の評価	
		A	a 5-3 健康や食の安全・安心等に関する情報の発信	
			a 5-4 生産から消費までを通した食育の推進	
		A：順調に進行 B：おおむね順調に進行 C：進行にやや遅れ D：進行に大幅な遅れ		
4	評価・課題	健康や食の安全・安心等に関する情報の発信については、市広報誌やホームページ、関係団体の会報誌等を通じた周知を行ったほか、アスマイルやX（旧ツイッター）を活用した情報提供など、幅広い世代が健康に関する知識や意識を高められるように、健康づくりに関する情報発信に努めました。特に、令和7年度から運用を開始した健康づくり課公式Instagramアカウントについては、フォロワー数が540人に達し、情報発信チャンネルの多様化と市民へのリーチ拡大に大きく貢献しました。		
		また、市ホームページでの災害時の食に関すること等に係る周知に加え、大阪府の備蓄方針に沿って、特定原材料等に対応したアルファ化米を備蓄しており、これらの取組は継続して実施されました。		
		生産から消費までを通した食育の推進については、小中学校では年1回、給食週間等を設定し、小中学校で給食ができるまでの様子や生産・調理に関わる人への感謝の気持ちを育む取組を引き続き実施しました。小学校の生活科で野菜作り、社会科や総合的な学習の時間で米作り、家庭科で調理実習等の経験等を通して、食べ物を大切にする心や食文化や食生活への関心を育むことに貢献しています。		
以上のことから、基本目標及び施策の方向性に沿って概ね順調に推移しているため、「A」評価とします。				

1	取組	5-3 健康や食の安全・安心等に関する情報の発信					
2	取組の評価	評価指標	単位	実績値		目指す 方向性	担当課
				R6	R7		
	a	アスマイル登録者数【再掲】	人	19,095	20,414	↑	健康づくり課
		ICT活用（アスマイル1日平均ログイン数）	回	4,743	4,822	↑	健康づくり課
		Instagramフォロワー数【再掲】	人	-	522	↑	健康づくり課
		アルファ化米等の備蓄数量	食	46,450	51,900	↑	危機管理課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ

1	取組	5-4 生産から消費までを通した食育の推進						
2	取組の評価	a	評価指標	単位	実績値		目指す方向性	担当課
					R6	R7		
			食育ネットワーク参加登録数（農林漁業・ボランティア団体等）	機関	5	13	→	健康づくり課
			市が主催または連携した農業体験の回数	回	1	6	↑	農林振興課
			食育週間設定校数（小中学校）	校	46	46	→	学校教育推進課

a：順調に進行、b：おおむね順調に進行、c：進行にやや遅れ、d：進行に大幅な遅れ